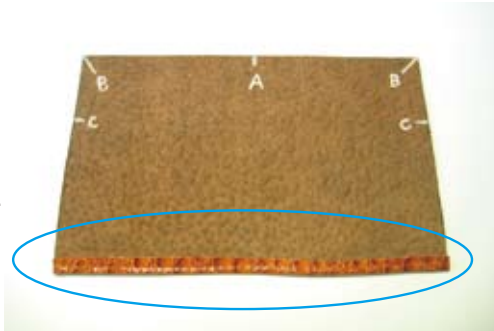


①材料を切ります。
雨用はビニールコーティングの素材を。

ベロアやファーなど柔らかい素材を使う時はウラにハリのある固めの素材を組み合わせます。その場合ウラ生地は点線部分でカットします。

つま先部分は丈夫でハリのある素材を使いましょう

②点線部分を折り返して縫います。
革やビニールコーティングなら型紙通り。
薄い布の場合は+5mmにして三つ巻にして縫います。



毛足の長い素材は手縫いでも縫い目は目立ちませんかさばるので三つ巻にせず端にほつれ止めをしてから縫いましょう



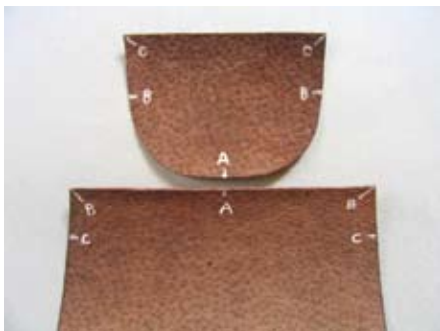
ウラにアテ布をつける場合は、同時に4辺縫って一体にします。
更にほつれ易い材料はカットした部分にボンドやマニキュアなどを塗ってほつれ止めをします。



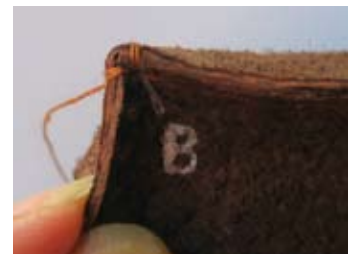
③ゴム通し用の穴をあけます。
ハトメなどで処理すると丈夫になります

この部分は最後までむき出しなので、ほつれ易い材料は縫うかボンドで止めましょう。

④つま先を縫います



中心部分Aから縫い始めたほうがズレません



B部分はキッチリとコーナーが出来るように角を作ります



C部分まで縫ったらUターンして反対側も縫います。
ひっくり返してゴムを付ければ完成です。